

大町病院サポーターの会会報

No103

2024 年 11 月 発行

大町病院サポーターの会

発行責任者降旗剛

9 月 29 日、第 11 回病院祭が開催され、大町岳陽高校書道部は、「僕らが選んだ道に影が差したとしても笑える日が必ず来る。希望を持って進もう夜空の星が差す方へ。」という力強いメッセージを熱いパフォーマンスで書き上げました。

僕らが選んだ道に

たとえ影が差したとしても
笑える日が必ず来る

◆水くれ ありがとうございました

5 月にペゴニアを植えてから、役員 7 人（渋田見、中島、内山、勝野（元）、川上、若林、高橋）当番制で水くれを続けてきました。11 月 4 日で終了し、プランターを片付けました。長い間ご苦労様でした。

9月29日（日）病院周辺草取りボランティアを行いました。

8/4 花壇草取り参加者（その他病院職員及びご家族も大勢参加していただきましたが個人情報保護のため割愛しました）

高橋博久 小林悠 奥原喜義 笠間博康 赤羽健次 塚田節子 小浪和正 平林求仁男 箱部梓
北澤孝一 鷺沢徳司 大日向明 渋谷見博 伊藤道子 若林茂男 伊藤美沙 松島吉子 松下吉邦
青木俊樹先生 高木哲先生 野口渉先生 笹澤裕樹先生 降旗いずみ 他



※10月6日（日）キノコ狩り交流会を開催しました。

10月6日（日）病院裏玄関前に9時集合し「がった祭」の開催されている大黒町町有林へ車に分乗し出かけました。開会式へ参加したのち、サポータの会参加者が合流し注意事項を知らせたのちキノコ狩りへ出発しました。この行事には金子医師親子はじめ事務長、看護部長など職員9人と役員5人（降旗剛、柳沢英幸、大日向明、高橋博久、若林茂男）キノコの鑑定をしていただく飯島八郎県さのこ衛生指導員の総勢15人でした。約1時間半の予定で林の中に分け入りました。集合時間になるとキノコを採って鑑定会に臨みます。この日採れたきのこは花びら茸、釈迦シメジ（千本シメジ）、香茸、花イグチ（ジコボウ）などで、夕食に間に合いそうで、嬉しそうでした。



第1回役員選考委員会開催される

第1回幹事会確認に基き10月11日、総合福祉会館で開催した4役会で役員選考委員を決定しました。委員は降旗剛、柳沢英幸、海川明文、渋谷見博、高橋博久、内山博、北澤孝一、若林茂男の8人です。

※第1回幹事会確認事項

選考委員会は、会長、副会長、事務局長、次長、幹事から構成することとします。

10月31日、第1回役員選考委員会が総合福祉会館で開催されました。選考委員長は互選で柳沢英幸副会長を選出、進め方など意見交換し、具体的に動き出しました。

9月29日、第11回病院祭が開催されました。

「パネルディスカッション～大町市の未来と医療」パネラーの皆様

大町市長 牛越 徹 様

大町総合病院院長兼事業管理者 藤本 圭作 様

大町市社会福祉協議会 在宅福祉課長兼介護事業係長 曾根原由次 様

大町市商工会青年部会長 神社 啓太 様

長野県立大町岳陽高校 稲川 尊斗 様、伊藤 美沙 様

以上6名の立場も世代も違う皆様の貴重なご意見を拝聴することができました。

特に岳陽高校生徒さんの意見発表は、医療関係へ進学する学生に対する補助、空き家の活用など具体的で効果的な意見を堂々と述べ感心しました。



中高生向けのシンポジウム～ 「わたしが今の医療食になった理由と なってよかった事」

薬剤師 : 武井 康訓

社会福祉士 : 倉科 幸

作業療法士 : 佐藤 彩

介護福祉士 : 吉田 さやか

臨床工学技士 : 笠原 真帆

の5名の皆さんがパネリストとなって

それぞれの職種を選んだ理由、仕事内容

や、やりがいの中高生に向け発表しました。質疑応答の時間もあり、将来医療職を目指す中高生にとって有意義な企画でした。



～その他楽しい催しがいっぱい。ボッチャや車椅子体験、バイオリン演奏と盛りだくさん～





9月20日信州大学医学部研修生を市内視察研修に案内をしました。

大町病院では毎年何回か研修生の受け入れをしています。一回の研修は一か月くらいと聞いています。医師の方々は忙しい中で研修生のレベルアップのため指導を行っています。研修期間中に一日病院以外の研修があります。

今溝 詠大（長野市）外科医消化器希

杉田 和明（横浜市）内科循環器希望

熊井 萌実（東京都）婦人科希望

大町市内を歩いて市民の方と会話をしたり商店など回り大町商店街の診断をしてきた研修生の皆さんと待ち合わせ場所で合流、昼食をしながら大町の診断結果を聞くと街中は、人が少なく、商店はシャッターが下りている商店が多くあり少し驚いたそうです。サポーターの会の説明等を行ったのち、今回は芸術祭の作品を紹介しました。まずは八坂地区の旧トンネルに展示されている、ルデル・モーさんの土壁工法に似ている方法で作成した作品とヨウ・ウェンフーさんの台湾の竹と八坂地区の竹を使った「竹の波」の作品を見ました。その後山清路巨峰のぶどう園で長野パープルとシャインマ



スカットの味見をして、そのおいしさにとっても感激をした様子でした。その後、大町北高校の作品を見て終わりの会を「喫茶ねむの木」で開き、コーヒーを飲みながら大町病院について聞いてみると『大町病院は地域医療に密着している、地方の診療所の先生が勉強に来ていた。』『山の集落の訪問治療に初めて同行したが高齢者が多いと思う。』『医師の方々は患者さんに親切に対応していました。』と話があり杉田研修生は、卒業後長野県で働きいずれは県内で開業することを目標にしているとうれしいコメントをいただきました。（降嶺）

10/18 市内研修 松永伊代さん（神奈川県）・天地沙理さん（千葉県）

こばやしそば店にて「えご」（・・・大町でしか食べられない）を食べながらサポーターの会の誕生から市、病院を取り巻く現在の環境などレクチャー。→仁科氏の本拠地 社 宮本、仁科神明宮の社叢におかれた「相阿弥プロジェクトモノクローム—大町 イアン・ケア」を見る。大木に吊るされた黒い布のような紙でできた「帆？」何なのだこれは？安曇族が北九州を追われ、帆掛け船で糸魚川へ着く。そして安曇野へ。これは安曇族物語かな。→国宝仁科神明宮へ。拝殿で国家試験合格を祈願。案内役の方は「医師になって大町病院に必ず来てください。」と祈願する。仁科神明宮社殿は1376年以來の棟札があり、1636年建築されたそのままの建造物が残っている。→塩の道を北上。途中、日本最大規模の山城、木舟城入口で記念撮影。塩の道沿いに流れる居谷里堰（いやりせぎ）横堰（よこせぎ）を見ながら八坂へ。旧相川トンネルでルデル・モー作品を見る。なんなんだ？人体が埋められている。





つづいて八坂公民館アキツを竹で覆いつくしたヨウ・エンフーの「竹の波」は圧巻だ。保存できるものなら……。山を下り木崎湖畔へ。布施知子の折り紙作品を見る。一枚の紙から設計図もなく作り出す才能に驚嘆。つづいて湖畔の木村崇人作「水を遊ぶ光の劇場」。個室で一人ぼんやり湖を眺めて過ごせたら幸せだなー。次は、仁科神社裏の木立に吊るされた2万枚のレンズ。その一枚一枚に映し出される風景。調和の中の不統一。木崎湖畔は気分が安らぐ。次は高瀬渓谷。黒部ダム建設に使ったアルペンルートを走り縄文時代、今から4000年前の上原遺跡へ。石柱が環状に巡らされて司祭の跡を思わせる。劇団四季の倉庫群が並び、浅利慶太記念館をバックに記念撮影。館長の浅野貢一氏から簡単なレクチャーを受け、時間を有効活用し野口地区「山の神」に立ち寄り。奉納された額が大きく独特でにぎやかだ。夕暮れ迫る高瀬渓谷へ入っていく。県道大町一槍ヶ岳線をさかのぼる。エネルギー博物館で浅井裕介の大町の土を使って描かれた壁画を見る。なんとも壮大な夢漫画だなー。

大町ダムのコンクリート壁に向かい右折、106mを上るとそこには龍神湖が望め、記念写真。更に奥へ。仙人岩だ。名前の由来が河原におりて分かった。仙人が修行を積んだ場所のように深い岩屋がある。指一本で巨岩を支えられるような写真を撮った。シャッターポイント。湯温100度近い温泉が湧く秘湯葛温泉をスルーし巨大なロックフィル七倉ダムへ。堰堤の高さは126m、偉容に圧倒される。間もなくダム駐車場底にある芸術作品、磯部行久「北北西に進路をとれ」はその圧力に負けない迫力を持つ作品だ。北北西に進路？どこを目指しているのか。近くなら爺が岳？鹿島槍？日本海？大陸まで足を延ばすか？槍ヶ岳にみなもとを発する高瀬川は南南西からダムへ流れ込む。さてこれをどう理解したらよいか。迫力に負けない想は2000万年前まで大陸にくっついていった日本列島。1800万年前に分離して日本海へ。1600万年前にボキッと折れフォッサマグナが生まれる。製作者はペンシルバニア大学大学院でエコロジカル・プランニングを研究している。大町がフォッサマグナの西辺境に存在していることからの発想か？門限が迫る中もう一軒。常盤地区のとあるジェラード屋へ。美味しいジェラードをいただき病院へ帰還した。大町病院の感想は「先生方が熱心でみんなが優しい」とのことでした。

秋野菜の差し入れをしました。

10月30日と11月8日、医局に合計30個のブロッコリーが差し入れされました。

日頃の地域医療に献身的な先生方に感謝の気持ちを込めました。今年の夏の異常気象によって生育にばらつきがあり、数をそろえることができず、お隣さんの力をお借りして、用意ができたものです。



11月11日、大小不ぞろいの大根30本を、感謝の気持ちを込めて差し入れしました。今年の生育はますますの、いつものながらの作柄でメタボ傾向が強いものとなりました。収穫した日に、洗って泥を落とし乾かしたうえで差し入れをしました。みずみずしさが取り柄です。

渋田見博さんが「大町市技能功労者褒賞」受賞されました

市立大町総合病院サポーターの会副会長兼事務局長である渋田見博さんが令和6年度大北「文化の日」被表彰者として「大町市技能功労者褒賞」を受賞されました。

渋田見さんは建築士として49年にわたり尽力。大北高等職業訓練校の講師を務めるなど後進の育成に努め業界の発展に寄与されました。

イルミネーション全面改修中

2012 年に設置されて以来、これまで部分改修を重ねてきましたイルミネーションですが支えているリングとラインが老朽化し、取り換えが必要となりました。11 月 6 日、11 日、降旗剛会長を先頭に役員がイルミネーション支える支柱の基礎工事をしています。

11 月 23 日にはライン張りなど最後の作業が行われ、工事が完了する予定です。

これを待って点灯式が行われます。

イルミネーション点灯式は 12 月 12 日(木) 午後 6 時～6 時 30 分、駐車場モミの木の下で

今年、全面改装なったイルミネーションの点灯式は 12 月 12 日(木) 午後 6 時から藤本圭作事業管理者・院長、牛越徹病院開設者・市長、降旗剛サポーターの会会長による点灯式が行われます。記念撮影の後、記念コンサートが講堂で行われます。

出演者は病院ウクレレ部、オカリナポポロ他、出演検討中です。会員、職員、市民の皆さん奮ってご参加ください。



◆雪遊び交流会参加者募集

スキー、そりやゲーム、昼食で交流

令和 7 年 2 月 16 日(日) 午前 9 時～15 時

会場：爺ヶ岳スキー場、エコーハウス前

参加費：1,000 円(子供無料) リフト・トロイカ 1 日搭乗券、昼食券、保険料含む

持ち物：防寒服装

(スキーウェア、手袋、帽子、サングラス、防寒長靴等…スキー、ウェア等の貸し出しの補助あり)

募集人員：30 名限定

申込先：職員は総務課(募集申込書配布は 1 月中旬です)、会員は役員まで 2 月 7 日(金) 締め切り

海川 090-9354-9265、大日向 090-1533-5946、高橋 090-4054-2747

会場では

- ・雪上ゲーム(宝探し、家族グループで幸塔づくり) 11:00～
- ・スキー、そり遊び(自由) 宝探し
- ・昼食交流 12:30～
- ・解散集会 15:00

※自家用車又は乗り合わせていきます。集合場所は病院玄関、またはエコーハウス前
休憩場所はハウス 3 階の一角をお借りしています。降雪は実施、雨天は中止

会費納入ありがとうございました。(順不同、敬称略)

■市立大町総合病院サポーターの会 令和 6 年度会費納入者リスト(令和 6 年 11 月 1 日現在)

◆個人会費

矢口定男 高橋政之 八角宣一 八角祥子 松澤絹枝 内山博 下出玲子 鷹巣守 志賀洋子
傳刀昭一 西澤ひろみ 塩入博仁 塩入優子 田中静子 山本みゆき 田中秀司

◆団体会費

北アルプス総合設備(株) 大町市女性団体連絡協議会